コンシェルジュ便り　2026.11月号

お問い合わせ　生涯学習課　子育て未来グループ　電話42−2506

お散歩をしていたら、道端に風で集められた落ち葉が沢山！
赤や黄、茶色と色んな色をした落ち葉。踏みながら歩くとザクザク鳴って子ども達が大喜び！先日は雪も降り、寒くなってきましたが、季節の移り変わりを感じられる良い季節。暖かくしてお子さんと外へ出てみませんか？
子ども達が拾いたがるどんぐりや栗。でもおうちに持って帰って置いておいたら…中から白い虫が！怖いですよね。
どうやって処理していましたか？と質問をいただいたのでいくつかご紹介します。

①よく洗ってチャック付きの袋に入れて冷凍庫でしっかり凍らせる
②あまり使わないお鍋で５分ほどぐつぐつ煮る
　①は解凍後、②は冷ました後、カビ防止のため新聞等に広げてしっかり乾燥させます。松ぼっくりも同様にできますが、②の場合松ヤニの匂いがとてもきついので、換気を十分にしてください。

どちらもちょっと手間がかかりますが、制作などに使う時はしておくと安心です。子ども達が拾ってきた木の実に目玉のシールを貼るだけで、とてもかわいい飾りができるので、小さなお子さんとも作れます！
①②は面倒・・・③虫を出し切る・・・というのも一つの方法ですね・・・



かわいい
クリスマスの
飾りをつくれます

だんだん気温が低くなり、空気も乾燥していて、感染症の流行する時期になりました。風邪を引いていても子ども達は意外と元気。微熱だけだから…鼻水だけだから、と油断せず、いつもと体調が違うときはゆっくりさせてあげましょう。日中元気に見えても夜になると急変して高熱に…ということもあります。家族内での感染にもお気をつけください。
各子育て支援施設でも感染対策を行っていますが、日齢の低いお子さんや妊娠されている方もいらっしゃいますので、来所前のお子さんの体調チェックをお願いします。

成長の証！？イヤイヤ期

１歳代後半になると、自分で何でもやりたがったり、何をするのもイヤ！とごねたり、かんしゃくを起こしたり…ということが多くなります。心が成長してきた、自我が芽生え始めた、というのはわかっていてもイライラしてしまったり、つい大きな声を出してしまうことがあるのではないでしょうか。
なかなか難しいイライラ期の対応。色々試して乗り越えましょう！

10 月にすくすく広場で行われた大江心理士のミニ講話の資料等をからいくつかイヤイヤ期の対処方法をまとめてみました



ついつい「ダメ！」と強く言ってしまいがち…

まずは気持ちに共感してあげましょう。「いやだったね」「自分でやりたかったよね」とイヤイヤで表していた気持ちを言葉にしてあげましょう。

出掛ける準備をしたいのにご飯もイヤお着替えもイヤ…。「早くしなさい！」「食べなさい！」と急かしちゃう…

少し気持ちが落ち着くのを待って、自分で選べたという気持ちが持てるように、ご飯と着替えどっちにする？というような簡単な選択肢を作ってあげてみてみましょう

イヤイヤがひどくなって暴れてどうしたら良いかわからない！

気持ちが伝わらなくて興奮してしまった子どもの力はかなり強くて大変ですね。そんな時はまず気持ちが落ち着くようにタオルで体を包んで抱えてあげたり、場所を移動して気持ちの切り替えが出来やすいようにしてみましょう





イヤイヤ期は
多かれ少なかれ、どの子も通る道。何をやってもうまくいかないもの。安心できる相手だからこそ、子どももぶつかってくるのでしょうね。自分でなんでもやりたい時期なので、出来た時にはたくさん褒めてくださいね。



でも親だってイライラする！のは当たり前です。気持ちを溜め込まず、共感してもらえる人に話を聞いてもらうのも、気持ちが楽になるのでおすすめです。